

経緯と大学のISO14001認証取得状況

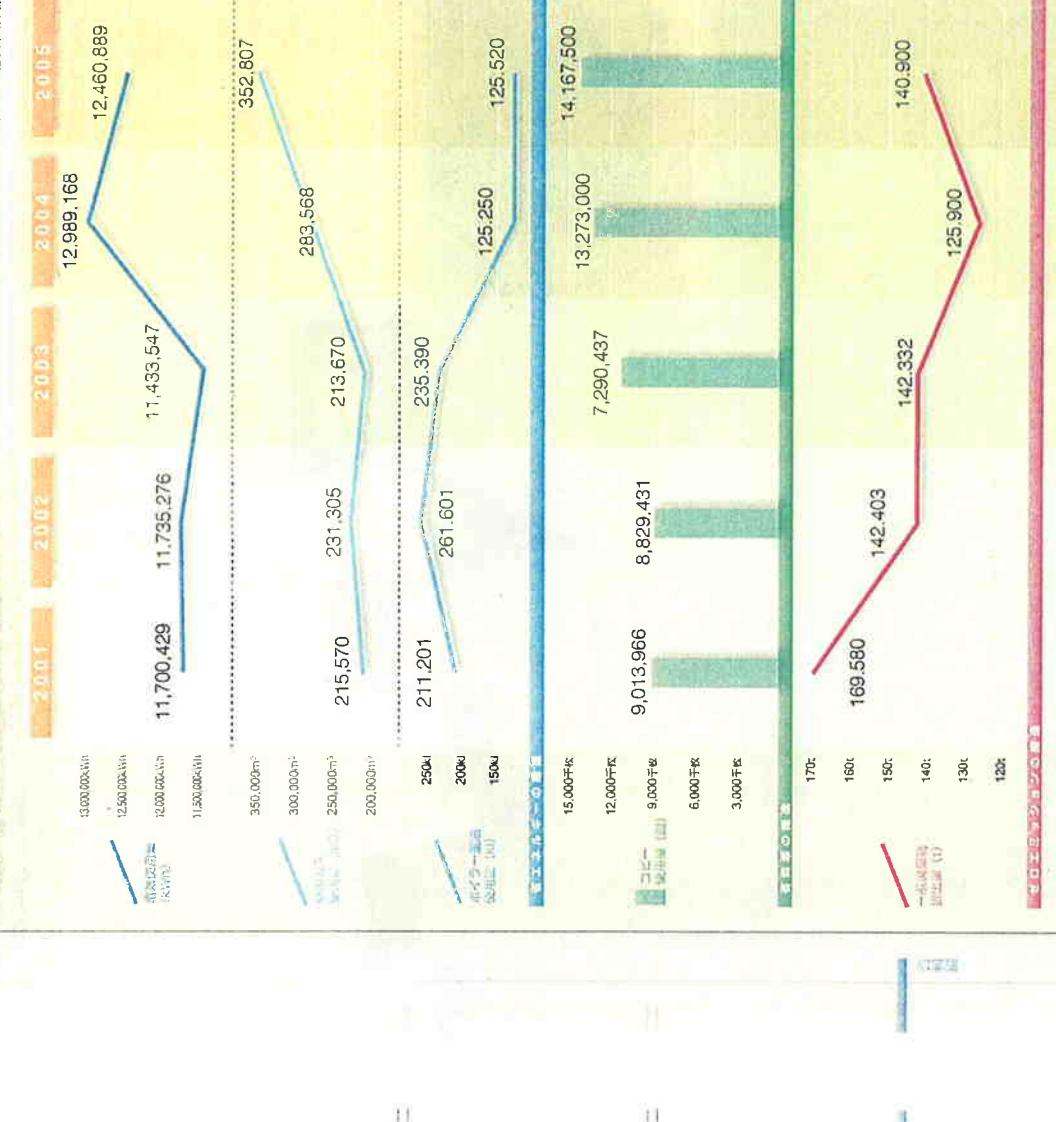
月	経緯と大学のISO14001認証取得状況
1988年10月	法政大学の環境問題への取り組み開始（）は開設日 （ISO14001登録サイト2年目に決定）
12月	職員専門研修開始／環境監査員養成開始
1999年2月	環境側面抽出、環境規制方針等の策定、環境目的・目標の作成（間接影響・直接影響、環境管理責任者決定）
3月	「学校法人法政大学環境監査」の制定
4月	人間環境学部開設
5月	環境影響評価実施、規定、手順書、記録文書等の作成完了
6月	「92年度環境方針」制定、「92年環境管理規程」専門委員会発足／市ヶ谷環境委員会発足／市ヶ谷環境マネジメントシステム活動開始（キックオフ大会（16））
7月	総務室による環境改善推進室を設立（14）／1999年度第1回 環境監査（15-16）
8月	経営層による見直し
9月	ISO14001認証取得（29）
10月	ISO14001認証取得登録する会（15）
11月	EMS委員・エコ委員制度全員
2000年2月	1999年度第2回 環境監査
3月	経営層による見直し
7月	第2次クリーン・シティ計画決定（市ヶ谷キャンパス全館に至る範囲の拡大を決定）
9月	職員専門研修開始（除 多摩キャンパス）
10月	第1回「環境風」開催
12月	市ヶ谷キャンパス設立
2001年2月	環境問題法規制等の取扱い、環境側面再調査・抽出
3月	経営層による見直し、環境パフォーマンス向上
5月	「市ヶ谷キャンパス環境方針」制定（1）／環境マニュアルの整備
6月	環境影響評価見直し完了、環境目的・目標決定／市ヶ谷キャンパス環境マネジメントシステム（キックオフ大会（17））／「市ヶ谷キャンパス環境管理規程」改正（28）
7月	各部門での教育・訓練実施
8月	職員専門研修（6-7）／2001年度第1回 環境監査（22-24）
9月	経営層による見直し／定期監査大規模化（28）／環境マネジメントリース講習会（24）
10月	福島県監査実施（2-4）／市ヶ谷キャンパスに拡大してISO14001審査登録（3-14）
12月	第2回「環境風」開催（10-14）
2002年5月	新宿区工事事業者連絡会／多摩環境監査（9-23）
6月	市ヶ谷エコツアー（中央防災対応最終処分場）
7月	市ヶ谷キャンパスで監督審査（1-2）／私立大学環境情報ネットワーク／新宿区工事事業者連絡会／市ヶ谷エコツアー（浅間大池）
8月	市ヶ谷キャンパスで監督審査（1-2）／私立大学環境保全協議会夏期研修・研究会／市ヶ谷エコツアー（富士ゼロックス）
2003年1月	千代田みらいくぐる会議（30）
2月	ISO14001内部環境監査委員会研修（2-3）／2002年度 環境監査（24-25）
3月	国際シンポジウム（3）
4月	改大学環境セントラル委員会／「市ヶ谷キャンパス環境監査」改め法
5月	EMS研修講座開設／新宿区工事事業者連絡会
6月	市ヶ谷エコツアー（市ヶ谷下水処理場）／新宿環境情報ネットワーク／市ヶ谷エコツアー（中央防災対応最終処分場）
7月	市ヶ谷エコツアー（廃棄物処理業の施設見学）（29、31）／私立大学環境保全協議会第18回定期研修会
8月	EMS研修講座2003年度臨時内部監査（文書監査）同講座会監査（29月）

9月	算[1]一回 定期監査委員会（2-3）／新宿環境情報ネットワーク／グリーン・ユーニバーシティ中長期想定案（）（第次=多忙、第4次=小井、第5次=三行属校に登録範囲の拡大を決定）
10月	EMS内部監査委員会開催（1-2）／「第4回 環境風」開催
11月	国際シンポジウム「[21世紀の地球環境と国際交流」（11）／多摩キャンパス環境プロジェクトクリ先足（12）／環境マネジメントシリーズ講演会
12月	職員専門研修（1-2）
2004年1月	新宿区工事事業者連絡会（1）
2月	「第13回地盤環境大賞 優秀環境大賞」受賞／2003年度環境監査（23-24）
3月	EMS研修講座2003年度定期内部分監査／「法政大学環境報告2003」発刊／多摩キャンパスにおける環境マネジメントシステムの試験運用開始、社会人・大学人・学生の環境を考えるセミナーを立大学環境全体会議会開催／上級化プロジェクト発足
4月	大学院社会科学研究科講座マネジメント専攻を開始／環境マネジメント専攻に改組／多摩キャンパスへ構築プロジェクト解説／多摩環境委員会、専門部会発足／「法政大学環境方針」制定（1）
5月	新宿区工事事業者連絡会／多摩キャンパスISO14001サイバーエネルギー専門部会長／工政委員会監査委員会規程の制定、多摩地区環境監査委員会監査委員会任命（3）
6月	熊本大学工学部物質生命科学（1）、筑波大学農林技術センター（筑波大学地区）（2）、長崎大学大学内協同用施設（3）学生寮正室属生（10）
7月	環保全協監会第9回真面目所懇、研究会（28-30）
8月	多摩環境委員会委員会の任命（7）／EMS内部監査委員会成課座（6-7）／第一回多摩環境委員会会員足、環境マネジメントシステムキックオフ大会（14）／新宿区工事事業者連絡会（14）／市ヶ谷エコソーラー（落合下水処理場）（30）
9月	新宿区工事事業者連絡会／多摩地区サバト松大講座監査会（19-20）／私立大学環境監査委員会（9回真面目所懇、研究会（28-30））
10月	多摩環境委員会（4）／第1回屋上緑化プラン検討会／新宿区工事事業者連絡会（19-20）／私立大学環境監査委員会改正案（日の出処分場）（4）／第1回屋上緑化プラン検討会／新宿区工事事業者連絡会／第三回多摩環境委員会／経営層による見直し
11月	定期監査実行会／「中央防災対応最終処分場」／私立大学環境保全協議会第11回監査会（26-28）
12月	多摩キャンパスにサイト拡大を承認（10）／第2回屋上緑化（ランゲージ）／真面目監査会（12月）
2005年2月	2004年度市ヶ谷地区定期監査監査（13-14）／法政大学環境監査委員会改正案（13）／EMS内部監査委員会（13-14）／新宿区工事事業者連絡会（25-28）
3月	第21回「環境風」開催（28）
4月	市ヶ谷エコソーラー（中央防災対応最終処分場）／私立大学環境保全協議会第11回監査会（26-28）
5月	多摩キャンパス監査会（10）／国際講演会開催（24）／自然観察指導員講習会（12月）
6月	2005年度市ヶ谷地区定期監査監査（28-31）
7月	第21回「環境風」開催（28）
8月	市ヶ谷エコソーラー（中央防災対応最終処分場）／私立大学環境保全協議会第11回監査会（26-28）
9月	多摩キャンパス監査会（10）／初作業（9）／国際シンポジウム「東京コロシアム2005」（6-30/7/1）
10月	第2回市ヶ谷環境委員会（16）／第2回多摩環境委員会（28）
11月	研修会（10）／研修会（10）／国際講演会開催（24）／自然観察指導員講習会（11月）
12月	市ヶ谷エコソーラー（市ヶ谷上緑化工事監査）開始
2006年2月	2005年度市ヶ谷地区定期監査監査（28-31）
3月	第22回「環境風」開催（28）
4月	第2回多摩環境委員会（25）／第1回市ヶ谷環境委員会（28）
5月	屋上緑化実行会イベント（23-28）／初作業（9）／国際シンポジウム「東京コロシアム2005」（6-30/7/1）
6月	第2回市ヶ谷環境委員会（16）／第2回多摩環境委員会（28）
7月	研修会（13）／研修会（13）／「チーム・イナズ6%」に参加（7）／屋上緑化プロジェクト（12）／第3回多摩環境委員会（第1回地盤環境委員会（28））
8月	第2回「環境風」開催（4-5）
9月	第2回多摩環境委員会（28）／研修会（28）
10月	第3回「環境風」開催（24-27）／環境講演会（7）／水と緑フォーラム、奥多摩を見つめ研究会（11月）
11月	神戸国際大学一号館（7）、学校法人信州大学（7）、学校法人信州大学（12）
12月	第3回多摩環境委員会（5）／第4回多摩環境委員会（17）／市ヶ谷エコソーラー（エコプロダクツ）（15）／屋上緑化名義化名称決定迷惑次段投与式（21）
2006年2月	大学院環境ボランティア（地球環境政策統合一部市自治体の挑戦）（4）／2005年度市ヶ谷地区環境監査（27-28）
3月	第22回「環境風」開催（28）／研修会（6-7）／「千代田学園プロジェクト」（シニアプロジェクト会社）（20）
4月	改大学環境セントラル委員会（17）／第4回多摩環境委員会（17）
5月	市ヶ谷エコソーラー（市ヶ谷上緑化）（15）／屋上緑化名義化名称決定迷惑次段投与式（21）
6月	市ヶ谷エコソーラー（市ヶ谷下水処理場）（17）／新宿環境情報ネットワーク（17）
7月	市ヶ谷エコソーラー（廃棄物処理業の施設見学）（29）／第5回市ヶ谷環境委員会（17）／千代田区環境マネジメントシステム（10）／学校法人東京聖心大学（11）、学校法人東京聖心大学（12）
8月	定端話（23）／「法政大学環境監査報告2005-06」発行（30）

法政大学環境管理概論

4 本学は、また、実務可能な場合には、その上位手順を定期的に示す。

2020年1月10日付の「新規登録」欄に記載された登録情報は、以下のとおりです。
登録者名：株式会社アーバン・リビング
登録者住所：〒107-0052 東京都港区元赤坂二丁目10番1号
登録者電話番号：03-5533-1234
登録者メールアドレス：ar@urban-living.jp
登録者誕生日：1980年1月10日



五百四

卷之三十三

市ヶ谷キャンパス教育研究組織の整備状況と環境負荷データ (2001年-2005年度)

前回、園芸用ガムベントスの内蔵装置（「貴重な」）について述べました。その中で、（1）子房の初期成長、（2）花粉管の伸長、（3）受精、（4）果実の成長の各段階で、内蔵装置が果物の成長に影響を与えることが示されました。そこで、本稿では、内蔵装置の構造と、内蔵装置が果物の成長に及ぼす影響について述べます。

（1）花粉管の初期成長：内蔵装置は、花粉管の初期成長段階で、花粉管の伸長を促進する作用があります。また、内蔵装置は、花粉管の初期成長段階で、花粉管の伸長を促進する作用があります。

（2）受精：内蔵装置は、受精段階で、受精卵の形成を促進する作用があります。

（3）果実の成長：内蔵装置は、果実の成長段階で、果実の成長を促進する作用があります。

（4）果実の成熟：内蔵装置は、果実の成熟段階で、果実の成熟を促進する作用があります。

（5）果実の品質：内蔵装置は、果実の品質段階で、果実の品質を改善する作用があります。

（6）病害虫の防除：内蔵装置は、病害虫の防除段階で、病害虫の防除を促進する作用があります。

（7）栽培管理：内蔵装置は、栽培管理段階で、栽培管理を容易にする作用があります。

（8）収穫：内蔵装置は、収穫段階で、収穫を容易にする作用があります。

（9）販売：内蔵装置は、販売段階で、販売を容易にする作用があります。

（10）輸送：内蔵装置は、輸送段階で、輸送を容易にする作用があります。

（11）貯蔵：内蔵装置は、貯蔵段階で、貯蔵を容易にする作用があります。

（12）販売：内蔵装置は、販売段階で、販売を容易にする作用があります。

4. 球の運び運び投げ等における、走る歩く跳ぶなどの各動作を含む。

5. 動作及び身体的表現等における、音楽の表現は、藍空セロの音楽と分離する。

6. 音楽及び身体的表現等における、色彩の表現は、藍空セロの色彩と分離する。

7. 音楽及び身体的表現等における、空間の表現は、藍空セロの空間と分離する。

8. 音楽及び身体的表現等における、時間の表現は、藍空セロの時間と分離する。

9. 音楽及び身体的表現等における、形態の表現は、藍空セロの形態と分離する。

10. 音楽及び身体的表現等における、運動の表現は、藍空セロの運動と分離する。

11. 音楽及び身体的表現等における、空間的表現は、藍空セロの空間的表現と分離する。

12. 音楽及び身体的表現等における、時間的表現は、藍空セロの時間的表現と分離する。

13. 音楽及び身体的表現等における、形態的表現は、藍空セロの形態的表現と分離する。

14. 音楽及び身体的表現等における、運動的表現は、藍空セロの運動的表現と分離する。

15. 音楽及び身体的表現等における、空間的形態的表現は、藍空セロの空間的形態的表現と分離する。

16. 音楽及び身体的表現等における、時間的形態的表現は、藍空セロの時間的形態的表現と分離する。

17. 音楽及び身体的表現等における、運動的形態的表現は、藍空セロの運動的形態的表現と分離する。

18. 音楽及び身体的表現等における、空間的運動的表現は、藍空セロの空間的運動的表現と分離する。

19. 音楽及び身体的表現等における、時間的運動的表現は、藍空セロの時間的運動的表現と分離する。

20. 音楽及び身体的表現等における、形態的運動的表現は、藍空セロの形態的運動的表現と分離する。

(2) 各種社会が経験的判断をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、少しずつ行動を変更して、より効率的な行動をもつて、行動を進める。

(3) 既存の行動をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、既存の行動をもつて、行動を進める。

(4) 改善のための行動をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、既存の行動をもつて、行動を進める。

(5) 改善のための行動をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、既存の行動をもつて、行動を進める。

(6) 改善のための行動をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、既存の行動をもつて、行動を進める。

(7) 改善のための行動をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、既存の行動をもつて、行動を進める。

(8) 改善のための行動をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、既存の行動をもつて、行動を進める。

(9) 改善のための行動をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、既存の行動をもつて、行動を進める。

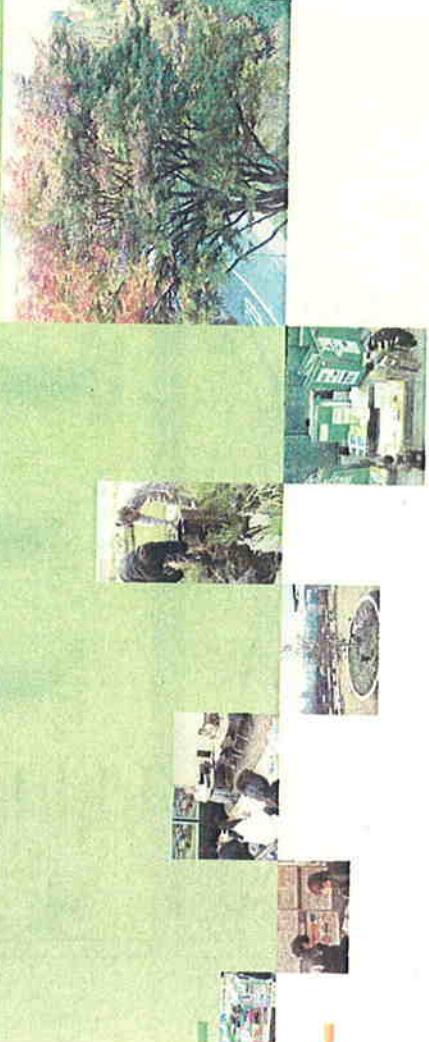
(10) 改善のための行動をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、既存の行動をもつて、行動を進める。

(11) 改善のための行動をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、既存の行動をもつて、行動を進める。

(12) 各種社会が経験的判断をもつて、その結果から得た教訓をもつて、次回の行動を規制する。すなはち、既存の行動をもつて、行動を進める。

1. ご用件は、1992年6月9日から始まります。
2. この用件は、1992年7月1日から一般正規行為となる。
3. ご用件は、1992年8月1日から一般正規行為となる。
4. ご用件は、2001年1月1日から一般正規行為となる。
5. 「法律の適用を受ける行為」(以下「法的行為」といいます)は、2001年1月1日から一般正規行為となる。ただし、法的行為をするときは、2001年1月1日から一般正規行為となる。
6. ご用件は、2002年4月1日から一般正規行為となる。

この規則は、2012年1月13日から一部改正施行され、2013年1月13日から全部改正施行。
この規則は、2012年1月13日から一部改正施行され、2013年1月13日から全部改正施行。
この規則は、2013年1月13日から一部改正施行され、2014年1月13日から全部改正施行。
この規則は、2014年1月13日から一部改正施行され、2015年1月13日から全部改正施行。



2 老健施設の活性化

平成26年7月に、法政大学は老健施設(介護老人施設)の運営に参画する「老健施設活性化実行委員会」を発足させた。その活動の一環として、老健施設の活性化に向けた取り組みが実施された。この取り組みには、老健施設の活性化を目的とした「老健施設活性化セミナー」や「老健施設活性化セミナー」などがある。

△老健施設活性化セミナー
△老健施設活性化セミナー
△老健施設活性化セミナー
△老健施設活性化セミナー
△老健施設活性化セミナー
△老健施設活性化セミナー
△老健施設活性化セミナー
△老健施設活性化セミナー
△老健施設活性化セミナー

発 行 法政大学環境センター
発 行 日 2006年3月30日
制作協力 (株)大東印刷工業株式会社 03-3265-7481(代)

問い合わせ・送付先 : cei@hosei.ac.jp
法政大学環境センター「法政大学環境報告」担当窓口

1 看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

1 看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

2005年度

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

土・博士後期課程、政策科学科修士課程(修士、博士後期課程)、政策マネジメント専攻(修士課程)、政策・公私連携インテューター博士課程等
2005 法政大学環境問題研究会
品工・人文学部・ノベーション・マネジメント研究所・キャラバンクリエイターコンテンツ実験室
教職

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

研究会

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

土・博士後期課程、政策科学科修士課程(修士、博士後期課程)、政策マネジメント専攻(修士課程)、政策・公私連携インテューター博士課程等
2005 法政大学環境問題研究会
品工・人文学部・ノベーション・マネジメント研究所・キャラバンクリエイターコンテンツ実験室
教職

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

2 看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導
△看板リキーの指導

